

電気通信大学 平成17年度シラバス

授業科目名	English C		
英文授業科目名	English C		
開講年度	2005年度	開講年次	1年次
開講学期	2学期	開講コース・課程	昼間コース
授業の方法		単位数	1
科目区分	総合文化科目-言語文化科目-言語文化基礎科目 I		
開講学科・専攻	情報通信工学科 情報工学科 電子工学科 知能機械工学科 システム工学科		
担当教官名	近藤 良子		
居室	非常勤講師		

公開E-Mail	授業関連Webページ

<b>【主題および達成目標】</b>
<p>a) 主題： インターネットの普及に伴い、企業や研究室でも実際に使える英語力が求められています。どのようにすれば実践に対応できる「スピード・リーディング」「スピード・リスニング」をマスターできるのか。この授業ではコンピュータ教室F101に導入されたe-Learningシステムを活用し、リーディング強化コース・リスニング強化コースを、やさしいレベルから段階をおって分かりやすく学習します。</p> <p>b) 達成目標：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・リーディング強化コース：レベル3までの語彙・内容を理解し通常の速さで読める。</li> <li>・リスニング強化コース：レベル3までの語彙・内容を理解し通常の速さでリスニングできる。</li> <li>・2学期のユニットを使って、簡単なプレゼンテーションができる。</li> </ul>

<b>【前もって履修しておくべき科目】</b>
基礎的なコンピュータ操作ができれば、履修可能です。

<b>【前もって履修しておくことが望ましい科目】</b>
基礎的なコンピュータ操作ができれば、履修可能です。

<b>【教科書等】</b>
教科書は使いません。 コンピュータ教室（F101）のe-Learningシステム：ALC NetAcademyで学習します。

## 電気通信大学 平成17年度シラバス

### 【授業内容とその進め方】

リーディング強化コースは、レベル1 (19), レベル2 (9, 26), レベル3 (5, 10, 13, 23, 25, 33, 39, 43, 44, 49, 50)の中から、リスニング強化コースは、レベル1 (29, 43), レベル2 (10, 27, 31), レベル3 (6, 13, 16, 18, 36, 39, 42, 45, 48)の中から。ユニットを選んで交互に学習します。ただし、これは皆さんの理解度・定着度に合わせて柔軟に対応していきたいと思います。また2学期のユニットを活用して、簡単なプレゼンテーションを行います。

### 【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

#### a) 評価方法：

確認テスト、プレゼンテーション、授業への参加度、学習履歴を次のように総合評価します。

確認テスト 30%

プレゼンテーション 30%

授業への参加度 30%

学習履歴 10%

#### b) 評価基準：

以下の到達レベルをもって合格の最低基準とします。

- ・学習したリーディング強化コース各ユニットの語彙・内容を理解し通常の速さで読める。
- ・学習したリスニング強化コース各ユニットの語彙・内容を理解し通常の速さでリスニングできる。
- ・学習したユニットを音読できる。

### 【オフィスアワー：授業相談】

金曜日 14:30～16:30。 但し事前にアポイントを取って下さい。

### 【学生へのメッセージ】

どのようにすれば実践に対応できる「スピード・リーディング」「スピード・リスニング」をマスターできるのか。その具体的な方法論をe-Learningで習得して下さい。

### 【その他】

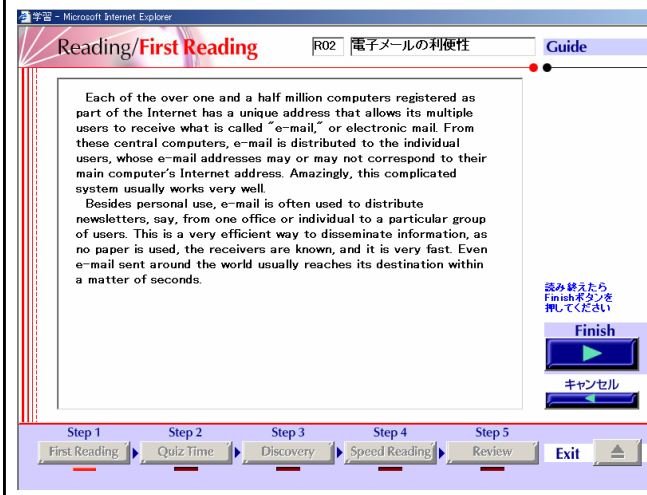
関連図1



関連図2

No Image

関連図3



No Image